

福岡市介護保険事業者協議会新会員紹介

平成21年度の新会員は7法人です。現在の会員は186法人です。

(平成22年3月1日現在)

法人名	事業所
株式会社 HYS 株式会社 涼	●ケアプランセンターウェルネス（居宅介護支援） ●有料老人ホーム涼の杜（特定施設入居者生活介護）●デイサービス涼の杜（通所介護） ●ホームヘルパーステーション涼の杜（訪問介護）
株式会社 アイムホーム 社会福祉法人 誠和会	●ありがとうの郷（福祉用具貸与・福祉用具販売） ●介護老人福祉施設たちばな（介護老人福祉施設・短期入所生活介護） ●介護老人福祉施設けやき（介護老人福祉施設・短期入所生活介護） ●ケアハウスくすの木（介護保険外サービス）●飯倉デイサービスセンター（通所介護）●デイサービスセンターけやき（通所介護）●グループホームすみれの花（認知症対応型共同生活介護） ●小規模多機能ホーム荒江の家（小規模多機能型居宅介護）
株式会社 末広福祉会	●デイサービスフラワーガーデン（通所介護）●介護付有料老人ホームフラワーガーデン（特定施設入居者生活介護）●ショートステイフラワーガーデン（短期入所生活介護）●グループホームフラワーガーデン（認知症対応型共同生活介護）
株式会社 ケアネット徳洲会	●ケアネット徳洲会南福岡ケアプランセンター（居宅介護支援） ●ヘルパーステーションアンリ南福岡（訪問介護）
有限会社 アグレスグループ	●在宅マッサージ楽楽（らら）福岡本部（在宅マッサージ） ●鍼灸・リラクゼーション「RAKURU」（マッサージ）

当協議会のサービス評価情報

平成22年1月20日現在、91事業所が「認証マーク」を取得しておりますが、うち当協議会会員は76事業所です。当協議会会員で平成21年7月6日～平成22年1月20日までに「認証マーク」を取得した事業所は次のとおりです。

介護サービス種別	事業所名
訪問介護 （ホームヘルプ）	●（株）博愛メディカル 博愛ホームヘルパーステーションささおか（3回目） ● 介護サービス九州（株） 訪問介護事業所介護サービス九州（4回目） ● 福岡市農業協同組合 JA福岡市ヘルパーステーション（4回目）
訪問看護	●（社福）創生会 訪問看護ステーション海の中道（3回目）
通所介護（デイサービス）	●（社福）城南福祉会 昭代デイサービスセンター（4回目） ●（医財）華林会 通所介護事業所「かりん」
通所リハビリテーション （デイケア）	●（社福）創生会 M・T奈多ケア院デイケアセンター（3回目） ●（医）順和 介護老人保健施設老健センターながお（4回目） ●（医財）華林会 村上華林堂病院通所リハビリテーション事業所（3回目） ●（医）永寿会 シーサイド通所リハビリテーション（3回目）
訪問リハビリテーション 短期入所療養介護（ショートステイ）	●（医財）華林会 村上華林堂病院訪問リハビリテーション（3回目） ●（医）順和 介護老人保健施設老健センターながお（4回目）
居宅介護支援 （ケアプラン）	●（医）愛風会 さく病院ヘルスケアセンター竹下（4回目） ●（株）博愛メディカル 博愛居宅介護支援センターささおか（4回目） ●（医財）華林会 居宅介護支援事業所「かりん」（3回目） ● 福岡市農業協同組合 JA福岡市ケアプランサービスセンター（4回目） ●（社）福岡県看護協会 訪問看護ステーション「こが」（4回目） ●（医）徳洲会 福岡徳洲会介護センター（4回目）
介護老人福祉施設 （特別養護老人ホーム）	●（社福）ちどり福祉会 特別養護老人ホームいきいき八田（3回目） ●（社福）城南福祉会 特別養護老人ホーム油山緑寿園（4回目） ●（社福）誠和会 介護老人福祉施設たちばな（4回目） ●（社福）誠和会 介護老人福祉施設けやき（2回目）
介護老人保健施設	●（社福）創生会 M・T奈多ケア院（3回目） ●（医）順和 老健センターながお（4回目）

編集後記

会員ネットワーク委員会に参加させて頂き、約1年が経とうとしております。何もわからないまま、事務局の方々や委員の皆様は助けて頂きながら、「あしたの介護」の発行や介護フェスタの開催に充実できたと思います。委員会の仕事を通じて、他事業所の方々との交流や様々な事を見聞きする機会を得たことで、少しは成長してきたのではないかと感じております。是非、皆様方にも色々な委員会に参加して頂き、一緒に福岡市介護保険事業者協議会の活動を充実させていきたいと思います。（フランスベッド（株）メディカル九州事業所 牟田 英毅）

発行元 福岡市介護保険事業者協議会 会員ネットワーク委員会
発行日 平成22年3月
問い合わせ先 福岡市介護保険事業者協議会事務局【（社福）ふくおか福祉サービス協会 介護支援課内】
TEL 092-761-0883 FAX 092-761-0877 <http://www.fukukaikyoku.gr.jp>

※ 部数が足りない事業所にはお送りしますので、事務局までご連絡ください。

あんしんできる・しんらいできる・たよれる介護サービスをめざして

福介協だより

2010.4
vol.16

あしたの介護

介護フェスタ

平成21年11月28日（土）開催（福岡市市民福祉プラザにて）



講演会



レクリエーション体験コーナー



高齢者作品展



バザー



アロマトリートメント（ハンド）



介護技術研修会



救命救急・AED体験コーナー

昨年11月28日、福岡市市民福祉プラザにおいて、本協議会主催の「第9回介護フェスタ」が開催されました。今回は「健康は笑いから」をテーマに、落語家の三笑亭夢之助氏による講演会が催され、会場を埋め尽くすほどのご来場者に恵まれました。講演では、ユーモア、ジョーク、駄洒落など、笑いにもたくさん種類があることやその適切な使い方、さらには笑いが身体に及ぼす効果など、具体的に日常生活で役に立つ内容も数多く、会場内は笑いが絶えることなく有意義な一日となりました。

また、プラザ1階エントランスではバザー、3階では毎年恒例の高齢者作品展、5階ではレクリエーション体験コーナー、救命救急・AED体験コーナー、お楽しみ抽選会が、6階では事業者公開講座「認知症緩和ケアとタクティールケア」、会員向け講座「アロマオイルトリートメント（ハンド）」「介護技術研修会」が開催され、各会場とも多数のご参加をいただき、大盛況のうちに幕を閉じました。

ご来場いただいた方々を始め、開催にあたりご尽力いただいた関係者の方々並びにご協力いただいた皆様に心より厚く御礼申し上げます。



福岡市介護保険事業者協議会

特集

福岡市消費生活センターからのお知らせ

高齢者を狙う悪質商法にご注意ください。注！意

あなたのまわりの高齢者は大丈夫ですか？

悪質な訪問販売に御用心！

平成20年度に福岡市消費生活センターに寄せられた相談14,682件のうち、家庭訪問による販売についての相談が、986件ありました。このうち、約半数の492件が60歳以上の方に関する相談であり、悪質な訪問販売が、在宅の高齢者を狙っていることがわかります。最近では、次のような相談事例がありました。

【相談事例】

自分は年金とわずかなアルバイト収入のみの一人暮らし。ある日、仕事から帰宅すると、自宅前に知らない若い男が訪ねてきていた。玄関に入れたところ、部屋の中まで上がり込んできた。若い男は携帯電話で年配の男を呼ぶと、外から健康マットを運びこみ、年配の男がその商品の説明を始めた。このとき初めて訪問販売業者であることに気がついた。「病気が治る」「長生きできる」と勧められたが100万円と高額であり、わずかな収入では払えないと断った。すると「今使っているふとんを下取りしてあげる」「60万円に値引きする」とさらに勧誘を続けた。何度断っても聞いてもらえず、三時間以上が経過。仕事の疲れもあって考える力もなくなり、早く帰ってほしい一心で書類に印鑑を押してしまった。年配の男からローンを勧められ、頭金として手元にあった現金13万円を払った。後日、断るつもりで事業者に連絡を取ったが、訪問され顔を合わせると言い出せなかった。その後、息子に相談し、解約を申し出たが、支払い方法の話などにすり替えられて聞いてもらえない。



この事例では、契約日より8日を過ぎてからの相談であったため、クーリング・オフ（無条件解約）ができなくなっていました。相談者は、契約書も持っていませんでしたが、事業者は、契約書交付やクーリング・オフの説明は適切に行っており、契約は有効に成立しているのでクーリング・オフには応じられない、と主張。相談者の記憶が曖昧なことから不適切と断定もできない状況でした。消費生活センターから事業者に対して販売方法などの問題点を指摘し、解約を求めたところ、最終的には、事業者から相談者に、既払い金13万円のうち10万円を返金する提案がありました。相談者もこれに納得したため合意解約となり、下取りされたふとんも戻ってきました。

平成21年12月1日からは、法律により、消費者が契約締結の意思がないことを示したときには、その訪問時においてそのまま勧誘を継続すること、その後改めて訪問して勧誘することが禁止されるようになりましたが、油断は禁物です。インターホン越しに話す、扉を開ける際はドアチェーンをかける、などを心がけ、知らない人を気安く家の中に入れないようにしましょう。

会員法人紹介

社会福祉法人 徳和会

当法人は、平成4年に特別養護老人ホーム花の季苑を開設して以来、デイサービスセンター、ショートステイサービス、ホームヘルプサービス、介護計画センター（居宅介護支援事業所）、配食サービスを運営し、平成18年には特別養護老人ホーム薔薇の樹苑の開設、社会福祉の発展と地域福祉に力を入れております。

また介護サービスにおいては、個人の尊厳保持と、自立した生活を地域社会で営むことができるよう支援していきます。さらに地域に信頼される施設を目指し、「開かれた施設」「安心とやすらぎ」を提供できるよう、日々努力するとともに、介護予防教室など「地域に根差したサービス」として、地域交流にも力を入れております。

介護についてお困りのことがございましたら、お気軽にご相談ください。



● 特別養護老人ホーム 花の季苑
福岡市南区和田4丁目16番1号
☎092-512-0668



● 特別養護老人ホーム 薔薇の樹苑
福岡市博多区元町2丁目1番7号
☎092-571-6500

福岡市からのお知らせ

平成22年度 高齢者福祉施設整備事業者の募集について

福岡市では、例年、高齢者福祉施設の整備を行う事業者を募集しています。募集内容の詳細については3月中旬に本市ホームページに掲載予定です。また、整備事業者向けの説明会を3月29日（月）に開催しますので、市内で以下の施設等の整備を検討している事業者の皆様は是非ご参加ください。

1 募集内容

次の施設等の整備を行う事業者を募集します。

○特別養護老人ホーム

＜創設・増床＞ 地域密着型（29床以下）

広域型（80床以下）一部地域に限り100床以下 ※いずれもユニット型とします。

＜ユニット化改修＞ 既存従来型特養のユニット型または一部ユニット型への改修

○小規模多機能型居宅介護事業所

○認知症高齢者グループホーム

2 整備年度

○特別養護老人ホーム

平成23年度の単年度事業

平成23年度から平成24年度にかかる2カ年事業

○小規模多機能型居宅介護事業所、認知症高齢者グループホーム

原則として、平成22年度の単年度事業

3 その他

募集定員、募集圏域、補助金等の詳細については本市ホームページに掲載する募集要項にてご確認ください。（3月中旬掲載予定）なお募集説明会開催のご案内については以下に掲載しています。

掲載場所：ライフイベント ⇒ 高齢・介護 ⇒ 事業者の方へ ⇒ 高齢者福祉施設の整備予定について

【問い合わせ先】

福岡市保健福祉局高齢者・障がい者施策推進部施設支援課 高齢者施設係 TEL 711-4249

※組織変更に伴いH22.4.1以降、組織名、電話番号が変更となる場合があります。

福岡市介護人材養成・就労促進事業

～「働きながら資格を取る」介護雇用プログラム（緊急雇用創出事業）～
「ホームヘルパー2級養成コース」事業実施のお知らせ

事業の概要

国の緊急雇用創出事業である、「働きながら資格を取る」介護雇用プログラムに基づき、介護事業者が、ホームヘルパー2級取得を目指す離職失業者等を新規に雇用し、雇用された人は養成機関の講座を受講し、受講のない日（時間）は、介護事業所で介護（補助）労働に従事する内容で、介護分野の雇用の創出と介護人材の育成・確保を図るものです。

また、養成講座の費用や受講時間も含めた給与等の経費は、福岡市から事業者へ助成します。

なお、事業者募集は平成22年4月以降を予定しております。

（具体的な募集時期・人数等については、福岡市議会での平成22年度予算議決後に、福岡市ホームページ等でお知らせいたします。）

お問い合わせは、福岡市介護保険課まで（電話：092-733-5452 担当：安武・中尾）

平成21年度 事業一覧

1 総 会

事 業 名	実 施 月 日	内 容	講 師 等
総 会	6月11日(木)	平成20年度事業実績・決算について 平成21年度事業計画・予算(案)について 役員改選について 講演「平成21年度介護保険制度改定と事業者にとつての課題」	講演会：白澤 政和 氏(大阪市立大学)

2 委員会

(1) 代表者セミナー等企画委員会

事 業 名	実 施 月 日	内 容	講 師 等
介 護 フ ェ ス タ	11月28日(土)	講演会「健康は笑いから」 事業者向け公開講座「認知症緩和ケアとタクティールケア」 会員向け講座「アロマオイルトリートメント(ハンド)」 「介護技術研修会～ 移乗介護技術～」等	講演会：三笑亭 夢之助 氏 事業者向け公開講座：木本 明恵 氏 (株式会社 日本スウェーデン福祉研究所) 会員向け講座：今村 和枝 氏 (特定非営利活動法人 日本技能認定協会)、 医療法人ながら医院 理学療法士
10周年記念行事 (代表者セミナーと合同開催)	2月18日(木)	講演会「認知症の早期発見・治療のために」 10周年記念式典	長谷川 和夫 氏 (認知症介護研究・研修東京センター)

(2) サービスの質向上委員会

事 業 名	実 施 月 日	内 容	講 師 等
第 1 回 研 修 会	7月10日(金)	介護従事者研修(1)～制度編～	
		(1)「介護保険制度の基礎知識」	大田 俊樹 氏(福岡市保健福祉局)
		(2)「地域包括支援センターの役割」	原 敏彦 氏(福岡市保健福祉局)
		(3)「介護保険外の福祉サービスについて」	井上 辰也 氏(福岡市保健福祉局)
		(4)介護実習普及センター見学	
第 2 回 研 修 会	7月14日(火)	介護従事者研修(2)～接遇編～	
		「介護にかかわる職員のための接遇とコミュニケーション」	金生 郁子 氏(金生塾)
第 3 回 研 修 会	10月21日(水)	「リスクマネジメント～事故対応の基本～」	山口 哲也 氏(三井住友海上特級代理店)
第 4 回 研 修 会	1月26日(火)	「スタッフ間の人間関係について～コミュニケーション・スキルを磨こう～」	諏訪 茂樹 氏(東京女子医科大学)

(3) 会員ネットワーク委員会

事 業 名	実 施 月 日	内 容	講 師 等
第 1 5 号 情 報 誌	9月	A4 4ページ 4色刷 5,000冊	
第 1 6 号 情 報 誌	3月	A4 8ページ 4色刷 5,000冊	
会 員 の つ ど い (10周年記念行事と合同開催)	2月18日(木)	10周年記念祝賀会 サービス提供に関する情報交換・交流会	

3 部 会

(1) 居宅介護支援部会

事 業 名	実 施 月 日	内 容	講 師 等
第 1 回 研 修 会	7月16日(木)	面接技術研修(1)	
		「家族を支援する～関係性質問の使い方～」	大垣 京子 氏(福岡医療福祉大学)
第 2 回 研 修 会	9月 7日(月)	「困難事例における関係機関との連携～事例を通して学ぶ～」	帆足 佐代子 氏、津隈 睦美 氏 (社団法人 福岡市医師会)
第 3 回 研 修 会	11月12日(木)	面接技術研修(2)	
		「解決構築のコミュニケーション技法を学ぶ～利用者の不安・家族の不満を どう支援するか～」	大垣 京子 氏(福岡医療福祉大学)
第 4 回 研 修 会	3月11日(木)	「サービス担当者会議の開催のポイント」	白木 裕子 氏(株式会社 フジケア)

(2) 在宅サービス部会

事 業 名	実 施 月 日	内 容	講 師 等
第 1 回 研 修 会	8月25日(火)	「在宅における緊急時の対応」	松尾 典子 氏(社団法人 福岡市医師会)
第 2 回 研 修 会	9月14日(月)	「在宅における褥瘡への対応について」	梶西 ミチコ 氏(福岡大学病院)
第 3 回 研 修 会	10月14日(水)	「コミュニケーション力を向上させよう～利用者とのコミュニケーションに活かすために～」	福岡 かつよ 氏(ラ・ポール)
第 4 回 研 修 会	1月22日(金)	「精神疾患がある方への対応」	池原 真人 氏、青木 美紀子 氏(福岡市 精神保健福祉センター)

(3) 施設サービス部会

事 業 名	実 施 月 日	内 容	講 師 等
第 1 回 研 修 会	7月24日(金)	「認知症・心のケア～バリデーション2 演習編～」	岩村 和子 氏(きのこ老人保健施設)
第 2 回 研 修 会	9月11日(金)	「個人情報保護について」	菊田 浩二 氏(福岡市総務企画局)
第 3 回 研 修 会	11月20日(金)	「施設における褥瘡ケア～軽度の褥瘡の悪化を防ぐためには～」	尾形 由貴子 氏(聖マリア病院)
第 4 回 研 修 会	12月18日(金)	「身体にやさしい介護技術」	松野 浩二 氏 (福岡市立心身障がい福祉センター)
第 5 回 研 修 会	2月19日(金)	「在宅復帰をめざして」	桑原 壮也 氏(医療法人 海洋会)

悪質な訪問販売対策にステッカーを作りました！

福岡市消費生活センターでは、悪質な訪問販売による被害防止のため、
玄関用ステッカー付きチラシを作成しています。ステッカーには、
「福岡市消費生活センターネットワーク会員
悪質商法被害・多重債務のご相談は、☎781-0999 まで」
と書いてあります。

このネットワーク会員になる要件は、

「1. 悪質商法被害にあったら消費生活センターに相談する。2. まわりの人が悪質商法被害で困っていたら消費生活センターへの相談を勧める。
3. 玄関にステッカーを張る。」の3点で、とても敷居の低いものとなっています。会員登録手続きも不要で、ステッカーをはがせば退会となります。



このステッカーには、次のような狙いがあります。

1. 悪質な訪問販売の業者は、消費生活センターの介入を嫌うので、ステッカーを張ることにより、このような業者を牽制する。
2. ステッカーを張った家庭に対し、消費生活センターの存在をほぼ毎日繰り返しPRする。
3. 「自分は会員なんだ」という意識を持ってもらうことにより、相談する際の心理的なハードルを下げる。
4. 近隣家庭などにも消費生活センターの存在をPRする。
5. ステッカーを張る家庭を増やすことにより、地域での悪質商法に対する見守り力を強化する。

ステッカー付きチラシは、平成21年10月から民生委員・いきいきセンターふくおか・社会福祉協議会などを通じて、主に地域の高齢者に配布してもらい、好評をいただいております。このネットワークは、地域福祉に携わる方の「思いやりのネットワーク」といえるかもしれません。

ステッカー付きチラシは、各いきいきセンターふくおかや福岡市消費生活センターで配布しております。皆様の入会を心よりお待ちしております。



商品及びサービスに係る契約等のご相談は。。。

福岡市消費生活センター相談コーナー TEL 092-781-0999

〒810-0073 福岡市中央区舞鶴2-5-1 あいれふ7階

電話相談：平日（祝日を除く）、第2・4土曜日（祝日を含む）9時～17時

来所相談：平日（祝日を除く）9時～17時

※電話番号のおかけ間違いにご注意ください。

☆ステッカーのお問い合わせは TEL 092-712-2929 まで

平成21年度事業実施報告

居宅介護支援部会



平成21年度は4回の研修を計画・実施致しました。

第1回研修は「家族を支援する～関係性質問の使い方～」をテーマに、福岡医療福祉大学総合福祉学科教授 大垣 京子氏に講師をお願いしました。事例提供を博多さくら園 居宅サービスセンターの 矢ヶ部 尚子氏に依頼し、講義・ロールプレイを実施しています。参加者からは、コンプリメントのタイミング、大切さ、家族を含めた支援の方法が学べ、大変参考になった等、感想を頂きました。

第2回研修は「困難事例における関係機関との連携～事例を通して学ぶ～」をテーマに福岡市医師会 ケアプランセンター博多・訪問看護ステーション博多 管理者の 津隈 睦美氏と福岡市医師会在宅医療課 在宅支援係主任・社会福祉士の 帆足 佐代子氏に講師をお願いし、講義・グループワークを実施しています。参加者からは、ネットワークの構築や包括支援センターの業務内容を理解できてよかった等、感想を頂きました。

第3回研修は「解決構築のコミュニケーション技法を学ぶ～利用者の不安・家族の不満をどう支援するか～」をテーマに、第1回研修同様に講師を大垣氏にお願いし、事例提供をスマイルサポート愛心の 小田 悦子氏に依頼しました。

参加者からは、質問の仕方、流れ、キーワードの引き出し方、キーワードを使った面接技法など大変参考になった等、感想を頂きました。

第4回研修につきましては「サービス担当者会議の開催のポイント」をテーマに株式会社 フジケア 取締役副社長 事業部長の 白木 裕子氏に講師を依頼し、演習を交えながら実施しました。

来年度も会員の皆様が参加しやすく、業務に活かせるような研修を企画・実施していきたいと思ひます。

(福岡市医師会 万代)



第1回研修会



第2回研修会



第3回研修会

在宅サービス部会



平成21年度、在宅サービス部会では4回の研修会を行いました。

第1回研修会は、「在宅における緊急時の対応」というテーマで、社団法人 福岡市医師会訪問看護ステーション西 管理者 松尾 典子様より、緊急時の対応方法や緊急時に備え、契約時やサービス担当者会議等で事前に確認しておくポイントについて研修をしていただきました。

第2回研修会は、「在宅における褥瘡への対応について」というテーマで、福岡大学病院褥瘡対策室 室長 梶西 ミチコ様より、褥瘡の発生要因や、褥瘡予防のための栄養管理や最新のスキンケア等について研修をしていただきました。

第3回研修会は、「コミュニケーション力を向上させよう～利用者とのコミュニケーションに活かすために～」というテーマで、ラ・ポール代表 福岡 かつよ様より、ゲーム的な要素を取り入れた自己紹介やコミュニケーションについてのグループワーク等を通して、受講者が言葉の大切さや言葉以外のコミュニケーションの取り方の重要性について気付いていく研修をしていただきました。

第4回研修会は、「精神疾患がある方への対応」というテーマで、福岡市精神保健福祉センター相談指導係長 池原 真人氏と同センター社会復帰係長 青木 美紀子氏より、精神疾患の診断基準、利用できる制度、症状別の対応方法等について研修をしていただきました。また、グループワークでは、最初にグループ内で対応に苦慮している事例等を各自が紹介し、その中の数事例を発表してもらい、対応方法等について講師よりアドバイスをいただきました。

(ふくおか福祉サービス協会 中野)



第2回研修会



第3回研修会



第4回研修会

施設サービス部会



施設サービス部会では、21年度、5回の研修を行いました。

第1回は、きのこ老人保健施設の 岩村 和子氏により、「認知症・心のケア～バリデーション2～演習編」と題して、アルツハイマー型等の認知症の方への「よりそう」というコミュニケーション技法を学びました。参加された方からは、仕事に追われてご利用者一人一人と向き合えていなかった。非言語の大切さを今後も学んでいきたい。と多くのご意見をいただきました。

第2回は、「個人情報の保護について」福岡市総務企画局総務部 情報公開室長の 菊田 浩二氏により講義を行っていただきました。個人情報の取り扱いの原則や、注意事項などを学び、これからは責任をもって守ってきたい。等の感想が聞かれました。

第3回は、「施設における褥瘡ケア～軽度の褥瘡の悪化を防ぐためには～」と題して、聖マリア病院 医療安全管理本部主任の 尾形 由貴子氏に講義をお願いしました。ステージに合わせての対応は、いつもと違う視点で参考になった。看護・介護の連携を学ぶ事ができた等、評価を頂いています。

第4回は、毎年、会員の皆様のリクエストの1位を占める実技講習を「身体にやさしい介護技術」と題して、福岡市立心身障がい福祉センター 理学療法士 松野 浩二氏にお願いしました。ご本人・介護者共に負担をかけない介護技術について、体位交換・座位・移乗等を4つのグループに分かれて学びました。

第5回は、医療法人海洋会 介護老人保健施設香風 副施設長の 桑原 壮也氏に「在宅復帰をめざして」の講義をお願いし、在宅支援への挑戦を学ぶ事ができました。

今年度も、会員の皆様のご協力により、無事終了することができました。

22年度も介護に従事されている方々が、介護技術を高め、知識を深めていけるような研修を企画していきたいと思っております。皆様の忌憚のないご意見・ご要望を、今後ともよろしくお願い致します。

(光薫福祉会 占部)



第1回研修会



第2回研修会



第3回研修会



第4回研修会

サービスの質向上委員会



平成21年度は4回の研修を計画・実施しました。

第1回、第2回は、新任の介護従事者を対象とした「介護従事者研修」を、制度編と接遇編とに分け、2週連続で行いました。

「制度編」につきましては、福岡市保健福祉局より 大田氏、原氏、井上氏の3名の方を講師にお迎えし、「介護保険制度の基礎知識」、「地域包括支援センターの役割」、「介護保険外の福祉サービスについて」と、それぞれ講義をしていただきました。新任の方にとっては初めて見聞きする内容も多く、「参考になった」という意見をたくさんいただきました。研修終了後は、介護実習普及センターの見学も行いました。

「接遇編」につきましては、講師に金生塾主宰の 金生 郁子氏をお迎えし、「介護にかかわる職員のための接遇とコミュニケーション」について講義をしていただきました。受講者より、「今後の仕事に活かしたい」「すぐに実践したい」といった声が多く聞かれ、大変有意義な研修となりました。

第3回は、三井住友海上特級代理店所長の 山口 哲也氏より「リスクマネジメント～事故対応の基本～」をテーマに講義をしていただきました。保険を切り口とした難しいテーマでしたが、具体例を交えながらの説明は、理解しやすく「保険の基礎を聞く良い機会となった」「事故の際に注意することを知ることができ良かった」等満足の高い研修内容となりました。

第4回は、「スタッフ間の人間関係について」をテーマに、東京女子医科大学の 諏訪 茂樹准教授を講師にお迎えして、演習を交えた研修をして頂きました。「難しい問題の人間関係がわかり易く理解できた」「コミュニケーションの取り方・カンファレンスの進め方など大変参考になった」等、今後の業務に活かしていきたいという前向きな意見が多く聞かれました。

来年度もサービスの質向上に向け、皆様のご意見・ご要望を参考にしながら、充実した研修を企画していきたいと思っております。

(ニチイ学館 大田)



第2回研修会



第3回研修会



第4回研修会